

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子聖徳女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳フラッシュ



聖徳フラッシュ

第72号

平成26年6月1日

発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ

http://www.seitoku.jp/

INDEX

学園	1
大学院・大学・短大	2
幼児教育専門学校	3
附属女子中高	4
取手聖徳女子中高	5
幼稚園	6
小学校	7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO認証を更新

ISO9001

(教育の質マネジメントシステム)

ISO14001

(環境マネジメントシステム)

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

聖徳大学入学式 看護学部看護学科開設を宣言

第17回 聖徳大学大学院 入学式
第25回 聖徳大学 入学式
第50回 聖徳大学短期大学部



入学許可宣言を行う川並弘純学長

平成二十六年聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部入学式が四月一日(火)、本学体育館において挙行されました。今年度新設された看護学部看護学科の開設宣言の後、大学院四十八名、大学千三百七十三名、短大四百二十九名、計千八百五十名の新生への入学許可宣言が行われました。看護学部看護学科開設宣言に伴い、同学科新設を祝って制作された記念映像が披露されました。スクリーンには真新しいフォーマルスーツに身を包んだ新生がキャンパスに足を踏み入れ、最先端の実習施設を舞台に看護師の卵としての一歩を踏み出す姿が映し出され、希望に満ちた新生と新学部の門出に相応しい見事な演出に大きな拍手が沸き起こりました。式辞では、川並知子名誉学園長から聖徳大学の名前の由来や建学の精神について

説明があり、「挨拶は人間関係の始まりであり、礼には相手を敬う気持ちが込められていて、授業に合った服装をし、授業の始めと終わりに必ず礼をしてほしい。聖徳生として気品のある態度で授業に臨み、楽しく有意義な学園生活を過ごしてください」と話がありました。続いて川並弘純学長は、「皆さま方は『知的基盤社会』の時代にあり、知識を得るだけでなく、知識に付随した物事を学び、考え、新たな価値観を生み出し、いくことが求められる。学部学科の垣根を越えて多くの友人をつくり、サークル活動等にも積極的に参加して人間としての幅を広げてほしい。これからの大いなる成長を心から願っています」と新生を激励しました。また、看護学部開設にあたり協力を得た本学の姉妹校ハワイ大学より、副学長・コミュニケーション学部長のジョン・モートン博士および同大学マノア校看護学科衛生士学部長メアリー・ボランド博士が臨席し、モートン博士から新生に向けてスピーチが贈られました。(2頁にスピーチ内容掲載)

教職実践センター 「特別講座」を開講



決意を述べる受講生

平成二十六年四月二十一日(月)に、平成二十七年年度教員採用試験に向けての特別講座(第二期)の開講式を実施しました。最初に、奥村児童学部長、高尾心理・福祉学部長、原沢音楽総合学部長からそれぞれ受講生への励ましの言葉がありました。

続いて、受講生を代表して現四年生代表七名(小学校)の第二期の特別講座は、四月二十一日から七月一日まで五十八回に亘り、午後六時から開講します。講座の内容は、教職教養に

担当するのは、教職実践センターに所属する十四名の教授です。校長経験者であり、教育委員会等で指導行政に携わってきたこれらの先生方により、理論と実践力を兼ね備えた優れた教員を養成します。

SOA開講式

聖徳大学オープンアカデミー(SOA)の開講式が、去る四月十二日(土)聖徳大学川並香順記念講堂で、SOA会員、地域の方々など約六百八十人という多数の来場者を迎えて開催されました。はじめに、川並弘純学長、長江曜子SOA校長の挨拶があり、松戸市長からの祝辞が読み上げられました。続いて公開講座六十二単位を取得したSOA受講者(三名)の表彰式が行われ、川並学長より総合修了証が授与されました。

公開講演では、新東京病院院長で本学客員教授でもある中村淳先生に、本学看護学部の新設にちなみ、「地域の健康を守るよりよい医療のあり方をめざす『革新(イノベーション)』と題して、医療に携わる立場から、話がありました。中村先生は、医師や看護師をはじめ、医療に携わる全てのスタッフは、患者さんにとって最善の治療法や技術を学び、それを患者さんに還元する努力をし続けなければならぬ」と述べ、その言葉の中には、中村先生の医療に対する確固たる強い思いが伝わってきました。また、ナイチンゲールを例に挙げ、看護師は患者さんに寄り添い、話を聞く姿勢が大切であることも述べ、未来の看護師になる学生に向けてのメッセージをいただくことができました。笑いもおこる講演はとても興味深く、充実した時間となりました。



ミニコンサート

今年度のスタートにふさわしい、新しい学びへの期待と希望あふれるオープニングセレモニーとなりました。

速報	聖徳大学児童学部児童学科&聖徳大学短期大学部保育科
平成25年度卒業生実績	児童学科 教育系就職率 100% (教育系就職者数402名/就職希望者数402名)
保育士採用数 8年連続	保育科 教育系就職率 100% (教育系就職者数277名/就職希望者数277名)
全国1位	幼稚園教員就職者数 215名
2008~2015年版 週刊朝日進学MOOK 「大学ランキング」より	保育士就職者数 353名
幼稚園教員採用数 全国1位	難関 公立保育士合格者数 115名
2008~2015年版 週刊朝日進学MOOK 「大学ランキング」より	難関 公立幼稚園教員合格者数 3名
公立学校合格者 平成25年度 100名	小学校教員 採用試験合格者数 85名
通学課程のみ 既卒者含む	特別支援学校教員 採用試験合格者数 8名
	養護教諭 採用試験合格者数 3名
	中学校・高等学校教員 採用試験合格者数 4名

聖徳大学 入学式

ジョン・モートン博士 スピーチ

【訳】
ハワイ大学カピオラニ・コミュニケーション・カレッジ
聖徳大学ハワイ大学カピオラニ国際センター
佐藤 さをり 先生



川並学長先生、ご来賓、教職員、ご両親ご家族、そして新入生の皆様、おめでとうございます。この良き日にハワイより心からのアロハのご挨拶とお祝いを申し上げます。また私も看護学部開設に当たってささやかながらお手伝い申し上げたいきさつもあり、看護学部の学生の皆様にお会いできた喜びは一人でございます。

これまでご家族、先生方に支えられ、懸命に努力してこられたからこそ、この席に座ることができたのです。皆様が手になさったものは、棚に飾っておくための賞品でもトロフィーでも

皆様は目標を持ってこの旅を始められました。卒業して仕事をしつめたいとお望みでしょう。私のように化学者になる夢をお持ちかもしれません。あるいは幼稚園や学校の先生、看護師さん、ビジネスの世界を目指していらつしやるかもしれません。そうした目標を持つことが大切です。

目標を追求し、その道を歩むときに、真つ直ぐな道や、早いルートが最善の道筋とは考えないでください。世界をみるときに、さまざまなアイデア、見方があることに気づくでしょう。新しいアイデア、見方を検討してみる、わき道を通ったり、時には全く新しい目標を立てたい熱い思いを起こせる何かに出会うかもしれません。

わき道とは何でしょう。例として私の経験をお話しましょう。以前、高輪のホテルに滞在していたことがあります。毎日、地下鉄の駅まで歩いていきました。その道すがら、私は路の脇にお土産を売っているひとりの女性を眼にしました。

なく、それは人生行路の次の段階にすむ切符です。の段階に着いたのは、五十年前のこと、もはや、過去五十年の人生を反映させる年齢となりました。心配なさらぬでください。昔はどんなによかったか、昔は幾多の困難があったとか、そういうお話はいたしません。皆様の始めようとして

な目標、到達点は見失わないでください。旅路をたどるあなたは、一人ぼっちではありません。聖徳大学の先生方は深い見識をお持ちで、それをいくらかでも惜しみなく皆様に分け与え、教えてくださるでしょう。しかも単に知識を教えるのではなく、学びかた、物事を認識する力をどのように伸ばすか、困難の克服、問題解決の仕方、も

学びを助けてくださるのには、先生方だけではありません。クラスメートも大切なパートナーです。共に、勉強し、努力し、可能性を探り、教えあいましょう。教室だけが学習の場ではありません。クラブ活動、行事、講演会、発表会、地域への貢献活動を通して学べます。

旅路をたどる環境は、デジタル技術によって必要な情報が瞬時にしかも膨大な量を得られるようになりました。実際、皆様の世代は、情報とはすぐに得られるものと期待するのが当たり前

です。忠臣蔵の物語を知っていましたので、予定外の道を通ってみることで、予想だにできなかったことになり、日本の歴史のある一場面が、私にはにわか

平成二十六年 春の叙勲受章者

四月二十九日(火)、平成二十六年春の叙勲受章者が発表され、本学園関係者より次の三名の方が受章の栄に浴されました。

瑞宝中綬章

元聖徳大学人文学部
大学院言語文化研究科長
日本文化学科長
大口 勇次郎



瑞宝小綬章

聖徳大学大学院教職研究科教授
元聖徳大学人間栄養学部
人間栄養学科教授
河野 公子



西村 佐二

河野 公子

平成25年度「学園長賞」「香順特別賞」

4月27日(日)、第81回学校法人東京聖徳学園創立記念式典が、聖徳大学川並香順記念講堂において挙行政され、そのなかで「学園長賞」及び創立80周年記念絵画作品・書道作品展の「香順特別賞」の表彰が行われました。受賞者は以下の通りです。

学園長賞

「第37回 てのひら文庫賞 読書感想文全国コンクール」最優秀賞受賞
池田 美月(聖徳大学附属小学校5年)
高橋 桜子(聖徳大学附属小学校4年)

学園長賞は、前年度、学術、スポーツ、芸術その他の分野において、相当の功績が顕著であった個人、または団体、並びに該当する学生等の直接的な指導にあたった教職員を表彰するものです。

香順特別賞

・「絵画作品」の部 釜谷 友梨子(聖徳大学附属高等学校1年)
・「書道作品」の部 生田 茉奈美(聖徳大学附属高等学校1年)

香順特別賞は、昨年度、学園創立80周年記念事業の一つとして募集した「絵画作品」及び「書道作品」の中で、最もすぐれた作品に授与されます。

たくさんの方が手に入りやすいことは素晴らしい反面、利用できる情報はそれほど多くないという制限を、理解していかなくてはなりません。デジタルの世界では、良い情報と同様に、悪い情報も瞬く間に広まるのです。得られた情報をどう使うか、情報の善悪をどう見分けるのか、正確かどうか、重要

では、写真、意見、アイデア、人のつながり、メッセージ、何でもみんなが共有できません。シカゴ近郊に住んで私の母は九十二歳になりましたが、インターネットでトランプを楽しんでいます。しかも一度もあつたことのない人たち、ノルウェー、フランス、オーストラリアの人たちとです。以前はわたしがなかなか電話してこ

くあります。しかし、ネットに一度掲載したら最後、情報や履歴を消去することは非常に難しいことを知ってください。将来あなたが就職するときに採用担当者が、あるいは恋人が、あなたの情報を探すかもしれません。見つけられた情報が、あなたが相手に知ってほしい情報であるよう、気をつけ

断して、一人きりになる時間をとりましょう。学びの旅路は、科学と先端技術が迎えた新たな時代、世界へと皆様をいざなうでしょう。コンピュータの新しいアプリ、デジタル技術、ナノテクノロジー、病気と闘う、あるいは新たな収穫を作り出す遺伝子工学、新しいエネルギー、新しい素材、宇宙がどうなっているか、などなど。新たな発見と同時に、科学とテクノロジーは私たちに人を傷つける手段、人類の存続までも脅かす地球温暖化、まだ解明されていない生命

スピーチの後半部分は次号に掲載いたします。

平成二十六年年度 新入生歓迎フレンズシップツアー(F.T)

新入生歓迎フレンズシップツアー(F.T)は四月五日(土)〜七日(月)の看護学科一班からスタートし、全十班編成にて行われました。今年度から宿泊場所が箱根ランドとかがの森の二箇所となり、また研修プログラムも各学科の先生方が中心となり運営するなど、今までとは少し異なる新しいF.Tとなりました。

全ての班に共通する目的は三つありました。一つめは、お互い認めあうことの重要性を理解し、相互の信頼関係を深めること。二つめは、自己の学習スタイルを点検し、学習管理能力をつけること。最後の三つめは、建学の精神「和」を理解し、「礼節」について学ぶこと。

との三点です。特に一年生は入学後まだ間もない時期の実施ということもあり、各学科で計画されたプログラムで身につけた内容や得た知識、新たに出来た友人、教員との絆は、今後の大学生活に大いに役に立ったのではないのでしょうか。

平成二十六年三月三十一日(月)、川並香順記念講堂において、平成二十六年年度新入寮生の入寮式が行われました。

入寮式は、新入寮生とその保護者が参加し、これからの寮生活に向けて決意をすると同時に、学寮委員の先生方や先輩寮生と対面する式でもあります。

川並香順記念講堂では、新品のフォーマルスーツに身を包んだ新入寮生二百二十名が一堂に会しました。皆、当初は緊張した面持ちで式場へ足を運びましたが、先輩の寮生役員の案内を受けているうちに、次第に打ち解けた雰囲気になっていきました。

式には川並純学長をはじめ、多くの先生が出席し、厳かな雰囲気の中進行しました。途中、新入寮生を代表して、児童学科児童文化コースの宮内美咲さんが宣誓を行い、寮生活への決意を示しました。また在寮生の代表では、富士見寮の寮長を務める、児童学科小学校教員養成コース二年生の大地希更さんが「これからの寮生活を通して、社会で必要とされる素敵な女性となれる様、一緒に頑張りましょう」と歓迎の挨拶を行いました。

最後に、長江曜子先生が作詞に携った寮歌を全員で斉唱し、閉式となりました。新たな仲間と共に、寮生たちのますますの成長を願う行事となりました。

平成二十六年年度 新入寮生の入寮式

四月から五月にかけて、各寮で新入寮生歓迎会が開催されました。各寮とも寮生役員・先輩寮生が工夫をこらし、歓迎会を盛り上げていました。会の終わりに一年生と先輩寮生が今まで以上に仲良くなっている姿を見ることができました。

平成二十六年年度 新入寮生歓迎会

香風寮に代々伝わる名物キャラクター「ウマックス」による、新入寮生歓迎のダンスがありました。

研究所リレー連載 第23回 聖徳大学生涯学習研究所

松戸市と強力な連携を進めます



所長 福留 強

松戸市、聖徳大学・聖徳大学短期大学部、株式会社三越伊勢丹(伊勢丹松戸店)が連携協定を結びました。大学と自治体の連携は近隣の

大学でも実施していますが、デパートと協定を結ぶのは珍しいことです。協定締結にあたっては、生涯学習研究所で開催している「楽習(がくしゅう)フェスタ」の中で、子どもの職業体験イベント「おしごとデパート」を二年間にわたり実践してきたことが契機となっています。

協定締結を機に、今後、地域の活性化に協力する本学の取り組みが注目されますが、連携はこれからは本番を迎えます。平成二十五年年度文部科学省の公民館モデル事業「公民館等を中心とした社会教育活性化プログラム」に、松戸市教育委員会生涯学習部が選ばれました。これは、公民館が聖徳大学生涯学習研究所と連携して行うという斬新さが認められたものです。三年間の「ふるさと発見創造講座」等の事業で、

松戸市の活性化を推進する「ふるさと歳時記語り部」の育成を目指します。しかし、これはほんの一部にすぎません。今年度は生涯学習全般にわたり、松戸市と連携を進めていきたいと考えています。

四月三日(木)に、本学学生食堂「リュミエール」にて、平成二十六年度留学生顔合わせ会を開催いたしました。今年度の新入留学生は、大学院博士後期課程二名、前期課程一名、学部生二名の計五名です。留学生顔合わせ会には新入留学生を歓迎するため、国際交流委員会の先生方や先輩留学生が集まりました。

はじめは緊張していた新入留学生でしたが、先輩留学生から留学生生活についてのアドバイスを受けるうちに緊張がとけ、会の終盤にはすっかり打ち解けている様子を見ることができました。先輩留学生を代表して、

四月三日(木)に、本学学生食堂「リュミエール」にて、平成二十六年度留学生顔合わせ会を開催いたしました。今年度の新入留学生は、大学院博士後期課程二名、前期課程一名、学部生二名の計五名です。留学生顔合わせ会には新入留学生を歓迎するため、国際交流委員会の先生方や先輩留学生が集まりました。

留学生生活についてアドバイスを受けるうちに緊張がとけ、会の終盤にはすっかり打ち解けている様子を見ることができました。先輩留学生を代表して、

聖徳大学陸上競技部 監督の部屋⑥

6名の選手が入部しました。



金子みすゞの詩を拝借しまして歓迎の言葉を贈ります。

わたしと小鳥とすずと

わたしが両手をひろげても、お空はちっともとべないが、とべる小鳥はわたしのよう、地面(じべた)をはやくは走れない。
わたしがからだをゆすっても、きれいな音はでないけど、あの鳴るすずはわたしのよう、たくさんうたは知らないよ。
すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい。

そう、それぞれに「持ち味」というものがあるのです。みんなちがって、みんないい。No.1にならなくてもいい もともと特別な Only one さあ! 元気を出して素敵な女性への第一歩を踏み出そう!

平成二十六年年度 留学生顔合わせ会



心理学科四年、金知鮮(キンチケン)さんから「不安になったら一人で抱えこまずに相談してください。そして、留学生みんな女子会をしましょう」との歓迎挨拶があり、なごやかな雰囲気のもと顔合わせ会がすすみました。



●富士見寮
先輩寮生がユニークなダンスを披露し、大いに盛り上がりました。



●和心寮
イントロクイズやじゃんけん大会が行われ、新入寮生は楽しそうに参加していました。

聖徳ラーニングデザインセンターだより

「読書」のススメーたくさんの引き出しを作ろうー

皆さんは一ヶ月に何冊くら... 文化庁「国語に関する世論調査」によれば、一ヶ月に「一冊も読まない」と回答した人は、平成二十年度の調査で、46.1%でした。また、同調査では、年齢別の統計もあり、十六歳〜十九歳で、一ヶ月に「一冊も読まない」と回答した人は、47.2%でした。つまり、大学生も含むおよそ二人に一人は、全く読書をしていないこととなります。

- 1年生: 4年間×12ヵ月×4冊=192冊
- 2年生、短大2部1年生: 3年間×12ヵ月×4冊=144冊
- 3年生、短大1年生: 2年間×12ヵ月×4冊=96冊
- 4年生、短大2年生(短大2部3年生): 1年間×12ヵ月×4冊=48冊

皆さんのなかには、読みたいが読み進めるうちに、内容がよくわからなくなってしまうといった方もいらっしゃると思います。このような時は、本の中で重要な部分を、蛍光ペンやボールペンなどで(線を引くなど)マークします。何箇所かのその部分を辿っていくことで、要旨がわかるようになります。内容の理解が進むでしょう。

「読書力 齋藤 孝著 (岩波新書) 2002/9/20 発行
「思考の整理学 外山 滋比古著 (ちくま文庫) 1986/4/24 発行
「学習力トレーニング」海保 博之著 (岩波ジュニア新書) 2004/4/20 発行

大学院・大学・短大 香和会

いつも笑顔いっぱいのは 同窓会の「和」



全国に七支部があり、各地で年一度の支部パーティーが開催されます。今年度は、支部第一号である九州・沖縄支部が設立二十周年を迎え、那覇にて八月十六日(土)、記念支部パーティーを開催いたします。他支部所属の会員の皆さまでも、お友達や御家族と参加できます。ぜひ、ご参加ください。また、他六支部のパーティーは、一覧表通りですが、北上市、新潟市、富士市、大阪市、大学構内、東京デイズニードランド周辺で開催地もバラエティ豊富です。全体会としては、七月二十七日(日)聖徳大学内で、看護学部施設見学を含んだ「香和会総会・懇親会」を開催、十一月には恒例の聖徳祭にてハッピーホームカミング(参加費無料)を行います。ぜひ、笑顔一杯の聖徳の「和」に加わっててください。学生時代に戻り、先生や友人との貴重な時間を愉しみましょう。

第47回 香和会総会・懇親会

日時: 7月27日(日) 午後12時~(受付11時30分より)
場所: 聖徳大学8号館 クリスタルホール 3階 アミティエ

支部パーティー開催のご案内

支部名	日程
九州・沖縄支部 場所: 沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ	8月16日(土)
北陸・上信越支部 場所: 新潟市万代シルバーホテル	9月7日(日)
甲州・中部・東海支部 場所: 静岡県 ホテルグランド富士	9月13日(土)
北海道・東北支部 場所: 北上市利根山光人記念美術館	11月1日(土)
北関東支部 場所: 聖徳大学8号館3階アミティエ	11月2日(日)
南関東支部 場所: 浦安市 舞浜 イクスピアリ	11月30日(日)
近畿・中国・四国支部 場所: 梅田 ホテルグランヴィア大阪	12月13日(土)

【お申込み・お問い合わせ】 香和会事務局 Tel.047-366-5084 (直通)

聖徳の誇る「学生スタッフ」たち!!



みなさん、こんにちは。今回はこの紙面をお借りして、オープンキャンパスを支えてくれている「学生スタッフ」の活躍についてご紹介いたします。本学では、三月から十二月にかけて毎月オープンキャンパスを開催しています。そのオープンキャンパスでは、学生スタッフの存在は欠かせないものになっています。現在二百名ほどのスタッフが登録されており、毎回のオープンキャンパスで、五十〜六十名ほどのメンバーが参加します。初回の登録から、幾度の研修を重ね、年を追うごとに成長していく姿には頼もしいものがあります。学生スタッフには、「リーダー」のようなものは置いていませんが、本当に不思議なことに、いつの間にか、先輩スタッフの誰かが先頭に立って、後輩スタッフたちを引っ張っています。

コスモス文庫への寄贈

コスモス文庫は、地域に根ざした企業として地域貢献に努めている株式会社千葉興業銀行(青柳俊一頭取)と同社の保険代理店である袖ヶ浦興業株式会社(前嶋薫代表取締役)から寄付された基金によって購入された文庫です。このコスモス文庫は「保育の聖徳」に相応しい図書を充実させるために、世界中から蒐集した絵本や児童書を中心に構成されており、聖徳大学児童学部児童学科や同短期大学部保育科の学生のみならず、他の学部生・短大生にも利



青柳様より目録を受ける中野館長

用されています。この度、平成二十六年三月二十四日(月)、本学八号館五階会議室において、本学川並弘昭記念図書館中野沙恵館長にコスモス文庫への寄贈が行われました。

読売新聞社主催

第八十四回 新人演奏会

五月五日(月・祝)読売新聞社主催第八十四回新人演奏会が東京文化会館大ホールで開催されました。この演奏会は、一九三〇年から始まり今年で八十四回を数える、国内で最も古くからの伝統と実績を誇る「新人演奏会」です。全国の音楽大学、音楽系短期大学の中から今回は三十四校が参加し、平成二十五年に各大学をトップクラスで卒業した学生が出演。本学からは、平成二十五年音楽学部演奏学科卒業生を代表して、フアゴット独奏で飯田ちなつさん、ピアノ伴奏で上田南さんの二名が出演しました。演奏曲目はモーツァルト作曲フアゴット協奏曲変



上田南さん(左)と飯田ちなつさん(右)

日本調律師協会主催 第十五回 新人演奏会

この春、聖徳大学から若いピアニストが一人、音楽界にデビューしました。四月二十七日(日)日本ピアノ調律師協会主催 第十五回新人演奏会が東京都内のイイノホールで行われ、平成二十五年音楽学部卒業生の上田南さんが出演しました。このコンサートでは、東京の音楽大学十三校から選ばれたソリストたちが競演します。上田さんは、ラヴェルのラヴァリスを演奏しました。会場には、ピンと張り詰めた空気が漂っていました。彼女が、ホールの雰囲気にもまれることもなく、立派に堂々と演奏を終えました。昨年十二月七日の音楽



上田南さん

「東京聖徳学園創立八十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

平成二十六年二月～三月ご寄付分

- 取引業者関係
 - ニダックスフードサービス株式会社 様
 - 五〇〇,〇〇〇円
 - 有限会社セイワコーポレーション 様
 - 五〇〇,〇〇〇円
 - 株式会社損害保険ジャパン 様
 - 株式会社千葉興業銀行 様
 - 株式会社山梨中央銀行 様
 - 二〇〇,〇〇〇円
 - 株式会社創美アメニティー 様
 - 一〇〇,〇〇〇円
 - 育栄管財株式会社 様
 - 五〇,〇〇〇円
 - 株式会社ハナノイ 様
 - 二〇〇,〇〇〇円
 - 花喜園 様(六〇,〇〇〇円)
 - 一〇,〇〇〇円
 - 株式会社エコマックス 様 (三五,〇〇〇円)
- 大学後援会関係
 - 二〇〇,〇〇〇円
 - 聖徳大学後援会 様
 - 一〇〇,〇〇〇円
 - 日川 清一 様
 - 内藤 秀明 様
 - 小川 真弓 様
 - 諏佐 愛蘭 様
 - 一〇,〇〇〇円
 - 小川 真弓 様
 - 諏佐 愛蘭 様
 - 一〇,〇〇〇円
 - 大淵 和也 様
 - 一〇,〇〇〇円
 - 小嶋 榮 様
 - 一〇,〇〇〇円
 - 江川 龍 様
 - 林 康夫 様
 - 一〇,〇〇〇円
 - 竹市 眞也 様
 - 趙 路軍 様
 - 横田 賢司 様
 - 高田 丈 様
 - 深沢 琢也 様
- 幼児教育専門学校関係
 - 聖徳学園三田幼稚園父母の会 様
 - 二〇〇,〇〇〇円
 - 三田幼稚園関係
 - 一〇,〇〇〇円
 - 八王子中央幼稚園関係
 - 三〇〇,〇〇〇円
 - 聖徳学園八王子中央幼稚園父母の会 様
 - 一〇〇,〇〇〇円
 - 多摩中央幼稚園関係
 - 一〇〇,〇〇〇円
 - 聖徳学園多摩中央幼稚園父母の会 様

●香和会関係

- 五三〇,〇〇〇円
- 聖徳大学香和会 様
- 五〇,〇〇〇円
- 熊本 佳子 様
- 一〇〇,〇〇〇円
- 爽和会関係
- 二,〇〇〇円
- 瀧澤 友梨 様
- 吉池 佐織 様
- 宇山 優 様
- 一般その他
- 二〇,〇〇〇円
- 吉村 久江 様
- (五,〇〇一,一〇七円)

匿名希望者合計 ※()内は累計額

合計 一一七件
二九七,一三三,一〇七円

累計 八七四件
三三四,一四三,四〇七円

(注)公開をご希望されない方については、掲載しておりません。
コンビニエンスストアよりお振込みされた方は、匿名の取り扱いにさせていただきます。ご了承ください。ご芳名の掲載を希望される方は、お手数ですが創立八十周年記念事業募金係までご連絡ください。
平成二十六年二月一日から三月三十一日までのご寄付分を掲載しております。

募金だより

この度、皆様からいただきましたご寄付により、聖徳大学附属女子中学校・高等学校では施設設備の充実を目的に、特別棟一階～三階のトイレの改装整備を行いました。個室の扉はピンク色になり、ウォシュレットやウォームレットを完備した、清潔感と女性らしいイメージが溢れるトイレになりました。人の目がないプライベートなスペースだけに、清潔感を保つには日々の清掃はもちろんですが、利用者にも綺麗に使用する意識が求められます。次に利用する人のために綺麗に使用することは、その見えない相手に対する心遣いにつながるからです。

清潔感はそのままだに、生徒たちにとつてより使いやすく、次の人への心遣いを自然に持つことができる

幼児教育専門学校

聖徳フレンドシップデー

四月十九日(土)、専門学校では「聖徳フレンドシップデー」を開催しました。この聖徳フレンドシップデーは、今回で七回目を迎えました。新入生が在校生や先生方との親睦を深めることを目的として、学校生活が始まったばかりで不安のある一年生に、これからの生活がスムーズに送れるよう、二年生が主体となって企画し、実施する新入生歓迎行事です。

開会式では、学園長・校長川並弘純先生より、専門学校生として今後過ごしていく上での心構えをお話しいただきました。

開会式後、学生は八つの会場に分かれて、午前中のプログラム「グループ交流会」を行いました。二年生は、どのグループもピアノ連弾を計画し、楽しい雰囲気を作りながら、ゲームな



ピアノ連弾で楽しい雰囲気作り



2年生による絵本読み聞かせの実演

どのアトラクションを通じて、新入生との交流を深めました。



先輩から後輩へ繋げる和の心

ました。学習の仕方、学生生活の送り方など、一年生の疑問や質問に上級生が答え、新入生が学校への理解を深めるための時間です。ご参加いただいた先生方からも、今後の学習における貴重なアドバイスをたくさんいただきました。

閉会式の後、新入生は先輩へのお礼のメッセージカードを作成し、とても素晴らしいものが出来上がりました。

新入生は来年先輩として、後輩の学生を迎えます。東京聖徳学園の和の精神「人を思いやる心」を新入生は感じる事ができたのではないのでしょうか。



聖徳大学附属女子中学校・高等学校特別棟トイレ

ような環境を整えたいとの思いから、聖徳大学附属女子中学校・高等学校の創立三十周年記念にあわせて改装が行なわれました。生徒たちからも「気持ちよく利用できる、かわいいトイレ」と好評です。

「最高の教育は最高の教育環境から」という言葉にみる、聖徳学園の考える「教育環境」とは、机上の勉学など「知」を得る環境だけでなく、「心」を育てる環境をも意味しています。プライベートな場所でも、見えない相手に対して心遣いができる、心の美しい女性を育成するための環境整備の一例として、ここに事業の報告をさせていただきます。

記念事業が実施できますのも、皆様のご理解・ご協力のおかげと心より感謝申し上げます。今後ともより一層のお力添えをお願いいたします。

附属女子中学校・高等学校 第三十二回入学式

平成二十六年四月九日(水)、聖徳大学附属女子中学校・高等学校第三十二回入学式が挙行されました。穏やかな陽光の中、真新しい制服で校門をくぐる新入生の表情は緊張の中にも、はじめの一步を踏み出す期待感にあふれているように感じました。



当日は川並知子名誉学園長先生をはじめ、多くのご来賓の方から、あたたかいお祝いの言葉をいただきました。

「挨拶は心を開く魔法の言葉」「心は一人では磨けない」「私たちは汗して体を鍛えます」。

特に川並芳

純校長先生の式辞の中で示されたこの三つのキーワードは、聖徳学園の生徒になるにあたっての心構えとして、新入生の胸にしっぺり刻み込まれたことと思います。

中学一年生の学年目標は「Step Up」です。相手を思いやる心、奉仕の心、学習・部活動に関心して、昨日より今日、今日より明日と日々前進しようという思いが込められています。高校一年生は「自分で、みんなでもっとハッピーシードを育てよう」とです。高校生活ではこれまで以上に、たくさん「初めて」があります。たくさんさんの経験を通して、「幸せ」に生きていくための「種」を自力で、そしてみんなで育てていこうというものです。一年生八十九名、四年生百七十六名をあたたく見守っていただければと思います。よろしくお願ひ申し上げます。

新入生学習オリエンテーション

高校生は四月十五日(火)、中学生は十七日(木)に学習オリエンテーションへ出発しました。この目的は「学習に取り組む姿勢を身に付ける」「聖徳生として有意義な生活を送るために基礎を作る」「宿泊研修を通してクラス・学年の友人との親睦を深める」と同時に、集団生活で大切なことを自然とできるようにする」の三つです。入学してすぐの時期、やっと名前を覚えたくらいで寝食を共にし、過

ごした二泊三日の宿泊学習は生徒達にとって戸惑いもあつたかと思えます。その中で、集団生活で大切なこと、学習の基本である予習、復習、ノートの取り方などをしっかりと学びました。これからの学校生活に役立ててくれることを願っています。

中学1年生の学習風景

「三日目、今日で終わってしまふのが残念な気持ちです。授業は楽しかったし、友達とも仲良くなれ、ご飯も美味しかった。とても充実した学習オリエンテーションを送りました。」

「ノートの書き方など、様々なことを学び、これから頑張っていこうと改めて思いました。今回のオリエンテーションで学んだことを忘れずに頑張っていきたいと思います。」

取手聖徳女子中学校・高等学校

全国高等学校総合文化祭

文化部のインターハイとも呼ばれている高校生の芸術文化活動最大の祭典、第三十八回全国高等学校総合文化祭が今年度、茨城県で開催されます。

いばらき総文2014は「創造の花を咲かせよ 聳える筑波嶺吹きぬける文化

の風」を大会テーマに、七月二十七日～三十一日の五日間、十九部門それぞれの競演が繰り広げられます。

取手聖徳からは、箏曲部(牛久市・かるた部)つくば市)がそれぞれの部門に出場します。かるた部は茨城チームの主将として、選手



高校選手権に向けて練習に励む生徒達

宣言や部門の司会進行も務めます。また、演劇研究部が生徒交流ステージに出演する他、多くの生徒たちがスタッフとして参加し全国の高校生をおもてなしします。この機会に是非、多くの皆さんに高校生たちのパワーに触れていただけたらと思います。

附属小学校

「一年生を迎える集会」

「明和班顔合わせ集会」

一年生が入学してから一週間後の四月十七日(木)に二つの集会が行われました。

一つ目は「一年生を迎える集会」です。はじめに一年生が音楽委員会の伴奏と拍手の中、六年生と一緒に入場しました。上級生による「びっくりシンフォニー」の合奏では、シンバルやクラッカーを鳴らす演出に一年生はびっくり。緊張していた表情から少しずつ笑顔が見られるようになり、一年生のお礼の発表では元気



1年生を迎える集会

な呼びかけや歌声を聞くことができませんでした。一年生のがんばる姿を見て、ほほえましく感じました。

二つ目は「明和班顔合わせ集会」です。明和班(縦割り班)に分かれて、自己紹介や班のめあて(課題・目標)



明和班顔合わせ集会

さらに、総文祭の一週間前に近江神宮で開催される全国高等学校かるた選手権に県代表としてかるた部が出場することがまりました。あわせて応援よろしくお願い致します。

入学式

「希望で大きく胸を膨らませ」



代表生徒による宣誓

四月三日(木)、咲き始めた桜の花に春の雨が降り注ぐ中、中学校第三十一回、高等学校第三十二回の入学式が挙行されました。中学生三十六名、高校生百七名の新生が本校に入学しました。新しい制服に身を包み、緊張のなかにも、晴れやかな表情でこの日を迎えた生徒たちは、希望で大きく胸を膨らませています。

名誉学園長先生や校長先生の方々からのお祝いや激励のお言葉をいただき、笑顔でお礼を言うこともできました。名譽学園長先生からは、聖徳の建学の精神、和の心、女性としてどういふ大人になってほしいかなどについて分かりやすいお話をいただきました。

代表生徒による宣誓が行われ、校長先生から校章を授与されました。宣誓は、これからの学校生活への期待と意気込みが感じられるものでした。

青空のもと決意を新たに「こいのぼり集会」

五月二日(金)雲一つない青空のもと、一年生と二年生でこのほり集会を開きました。一年生は小学校に入学して、二年生は一つ学年が上がって、それぞれ新たな気持ちでうろこにめあて



めあてが書かれたこいのぼり

(課題・目標)を書きました。めあてが書かれた天にも昇るような大きなこいのぼりは、まるで子ども達を応援しているかのように力強く泳いでいました。

集会の中では、クラスごとに代表の子が自分のめあてについて作文を発表しました。「毎日笑顔でたくさんの人にあいさつします」「一年生に優しいお兄さんになれるようにがんばります」等、子ども達は皆やる気です。大空に泳いだ強くたくましいこいのぼりのように、立派な聖徳の子になれるよう教員一同指導してまいります。

幼稚園短信

聖徳学園三田幼稚園

「見回り隊」

幼稚園では、環境保全活動として年長組の子どもを中心に、ゴミの分別や節水・節電、リサイクル、環境保護としてポストを磨いたり公共の道路の掃除をしたりしています。また、園生活の中では、年長組の当番活動の一つとして保育室内のゴミが分別されているか、水道が出したままになっていないか、遊具が所定の場所に片づけられているか等、各保育室を見て回る「見回り隊」を取り入れています。「見回り隊」です。お片づ

「まだ終わっていません」と言いながら片づけたらしていただきます。燃えるごみのゴミ箱の中に、燃えないごみが入っているよ!」 「まだ片づけ終わっていないなら手伝ってあげるよ!」 「ゴミも拾わないとだめだよね!」 など子どもたちの片づける姿も真剣です。



見回り隊「ゴミはきちんと分別してますか」

見回り隊の活動を通して、年少組に教えてあげる姿や、子どもたち同士で教え合う姿が多く見られるようになりまし。これから環境を守るこの大切さに気づけるように導いていきたいと思ひます。

「父親参観」

聖徳学園八王子中央幼稚園

毎年五月中旬頃、6月の父の日になんで父親参観が行われます。お父様だけ



お父様と元気に行進

でなく、お祖父様や伯父様にも参加していただき、子ども達と一緒に遊んでいたたり、日頃幼稚園に来る機会が少ないお父様方に男性の目で保育を見ていただいています。

当日は保護者の方と一緒にリズム遊びをしたり、新聞紙やタオルなど身近にあるもので遊んだり、体を動かす遊びに子ども達は大喜びです。また、ゲームに参加していた子ども達に、本気で向き合い、全力で遊んでくださる保護者の方もたくさんいらっしゃいます。男性ならではのダイナミ

子ども達にとって大好きな保護者の方とたくさんキッズを取りながら過ごすことができること、様々な参観の中で男性ならではの迫力のある遊びを楽しみながらも、日頃の感謝の気持ちを伝えることのできる行事となっています。

聖徳学園多摩中央幼稚園 保育参観・試食会

一学期の保育参観では、保護者の方々に子ども達が食べている給食と一緒に味わっていただく、年に一度の試食会が行われます。

この日は、午前中はクラスごとにゲームや集団遊び、リズム遊び等を参観していただき、その後親子で体を動かして楽しく過ごせる計画を実施します。新年度を迎え、新しいクラスによく慣れてきた頃のこの参観は、子ども同士、そして保護者同士がより親しくなれる良い機会でもあります。そして、楽しみにしている給食の時間になると、親子で向かい合って座り、「い

ただきます」のご挨拶をしておいしく、そして楽しく和やかに頂いている姿が毎年見られています。子どもたちは、保護者の方が見ているという事で、苦手の野菜を頑張ったり、おかわりをしたりと、いつも以上に頑張る子ども達の姿を見て「家では野菜を食べないのに!!」「こんなに頑張っているんだ!!」と、驚いている保護者の方々の姿が見られます。最後に、保護者の方に給



お母さんと一緒に楽しく手あそび

聖徳大学附属幼稚園 今日から聖徳の子 パンダクラス スタート

本年度より、本園でも二歳児パンダクラスがスタートしました。入園式では保護者の方に抱きついていた幼児たちも、翌日からは親元を離れて一人でバスに乗り、幼稚園に登園してきます。

友達や先生と楽しく遊ぶこと、基本的な生活習慣を身につけることをねらいとし日々保育を行っています。幼児たちは道路が描かれたマットの上で車を走らせたリ、ままごとで料理を作ったり先生に食べさせたりして楽しく遊んでいます。また、お集まりの際はパンダクラス用の小さな椅子を並べて用意し、終わった後は何も



みんな手あそび楽しいね

言わなくても片づける等先生も驚くほどのです。排泄の自立には個人差がありますが、ほとんどの幼児が布のパンツに履き替え成功と失敗を繰り返しながら、できた時には褒めて次につながるよう援助してきます。

「鉄は熱いうちに打て」という言葉があるように、適切な時機を逃さないように指導する重要性を感じています。日を追って成長を感じる二歳児パンダクラス

聖徳大学附属第二幼稚園 ここに笑顔で 今日からみんな 「聖徳の子ども」

去る、四月七日(月)聖徳大学附属第二幼稚園ホールにて、第四十四回「入園式」が行われました。青空の下、お父様やお母様に手を引かれ幼稚園に登園してきた幼児の目は輝き、保護者の方は笑顔が溢れ期待に胸を膨らませている様子が伺えました。ホールでは、落ち着いて座っている幼児、新しい環境に戸惑い不安から泣いてしまう幼児、興味津々で周りをきよるきよる見回す幼児、後ろにいる保護者の方を探す幼児など様々な幼児の姿が見られました。

お父様の姿も多く、お母様と共に我が子に寄り添う姿が見られ、関心の高さが伺えました。園長先生が馬のペープサートを使い基本的な生活習慣の自立についてのお話を始めると、園児たちの関心は、一斉に園長先生のもとへ向けられ真剣に見入る姿が見られました。その後、先生方からの歌や、ハンドベルのプレゼントで一緒に歌を歌い、賑やかに会を終えました。今後とも一日も早く園生活に慣れ、基本的な生活習慣の自立に向け家庭との連携を密に図り、「いつもここ



先生方からの歌のプレゼント

聖徳大学附属成田幼稚園 保育参観を終えて

聖徳大学附属成田幼稚園では四月十七日(木)、十八日(金)、二十一日(火)に年長、年中、年少・パンダと学年ごとに保育参観が行われました。入園・進級したばかりのこの時期の保育参観は、お子様のことを心配されている保護者の方に、幼稚園での日頃の活動の様子やお子様が集団の中でどのようにしているかを見ていただくことがねらいです。入園・進級してから約二週間、ようやく幼稚園の生活や担任の先生に慣れてきて、年少児も泣く園児が少なくなっ



手押し車もらくらくと

てきたところです。年長組は、五月の小運動会の指導の前段階で、前転の時の起き上がる感覚をつかむために「ゆりかご」をしたり腕の力をつけるために「手押し車」をしたりと保護者にお手伝いいただき、楽しくマット遊びをしました。

年中組はリングを使い、両足とびや片足ケンケンをしました。年々片足ケンケンがスムーズにできない園児が増え、運動遊びの大切さを感じています。年少組とパンダ組は、自由に遊んでいる場面から片付け・排泄・集まりの様子など日常の姿を見ていただきました。保護者の姿を見つけると泣き出してしまったり、保護者から離れられなくなってしまう園児もおり、発達の差を感じた保育参観となりました。私達教師は、園児一人ひとりが楽しい園生活を送れるよう援助して参りたいと思います。これから一年間、園児達がどのように成長していくかとても楽しみです。

聖徳大学附属浦安幼稚園 「みんなで食べる おいしいね」

幼稚園が始まり一ヶ月が経ちました。入園当初はおうちの方から離れる不安な新しい環境に戸惑い泣いて登園してきた園児たちも少しずつ幼稚園での生活が楽しめるようになってきました。園児たちが楽しみにしていた四月二十八日(月)より本給食が始まりました。給食のねらいは、好き嫌いなんでなくても食べられる食事のマナーを身につけることです。年中、年長になると当番活動を通して働く喜びや感謝する気持ちをもちねらいが加わります。待ちに待った本給食初日のメニューは「聖徳チキンカレーライス」「ミモザサラダ」「飲むヨーグルト」「イチゴ」でした。進級児たちは給食を経験しているので楽しんで給食をいただいています。新入園児たちは、何もかもが初めてで、盛りつけられたお皿が自分の前



皆さんと一緒に「いただきます」

に置かれるとすぐイチゴを食べってしまったり、コップを口に運ぶ園児等様々でした。給食のうたを歌って「いただきます」して食べ始めるとあつという間に食べ終わる園児もいれば、促されても食が進まない園児、スモックがカレーライスを食べたかのようになった園児等様々でした。その後、食べたら「排泄」という連鎖に、二歳児クラスパンダ組、三歳児組の担任の先生は一緒に給食を食べることができませんでした。給食の回数を重ねることに「おいしいね」「おかわりください」という声が増えるようになり、保護者の方々に給食の様子を伝えると、家との違いに驚かれました。二歳児クラスパンダ組、三歳児組の担任の先生やフォークで食べていた園児たちもお箸に挑戦し始めています。登園して来てすぐ「今日のお給食の鮭ご飯、楽しみ」と話す園児の声から、給食への期待が伝わってきます。

第47回 SEITOKU 夏期保育大学 7月26日(土) 開催

夏の伝統行事も、今年で47回目を迎えます。今年は大豆生田啓友先生をお招きして、ご講演いただきます。また、保育や幼児教育の場面で役に立つ、14テーマの分科会をご用意いたしました。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

- 日時：平成26年7月26日(土) 10時～
- 場所：聖徳大学松戸キャンパス(松戸駅東口徒歩5分)
- テーマ：共に育つ
- 受講料：在学生(通信生含む)：2,500円
本学卒業生：4,000円 一般：5,000円



・10時20分～
講演 保護者と共に歩む保育
講師 大豆生田 啓友 先生

子ども子育て支援新制度が進められる中において、「保護者支援」が大きな課題となってきます。子育てを取り巻く環境は大きく変化し、子育てが難しい時代です。子どもの最善の利益を守るためには、保護者とうどうパートナーシップを形成するかがこれからの大きな鍵です。日常的な相談支援、気になる親子への支援、保護者への発信等の話を中心にさせていただきますと思っています。

講師プロフィール：玉川大学教育学部教授。青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻修了後、青山学院幼稚園教諭等を経て現職。日本保育学会理事、墨田区子ども子育て会議会長等の社会的活動。NHK・Eテレ「すくすく子育て」、フジテレビ系列「テレビ寺子屋」等に出演。

● 分科会 ・13時15分～16時

- 1 特別なニーズをもつ子の育ちを支える保育とは
— いっしょの保育に発達支援を生かすアイデアを考える — 講師 河村 久・腰川 一恵
- 2 教科学習につなげる力を育てる障害児の就学支援
講師 東原 文子・高野 聡子
- 3 信頼関係を築くためのコミュニケーション力を磨こう 講師 沢崎 真史
- 4 「気になる子」と共に育つ21のヒント
— こんなに楽しい「みんな仲間」の保育 — 講師 高橋 かほる・兵頭 恵子
- 5 子どもの思い・保育者の思い 講師 永井 妙子
- 6 0・1・2歳児の保育 保護者との連携と保育 講師 西 智子
- 7 0・1・2歳児の保育 職員間の連携と保育 講師 赤坂 榮・津留 明子
- 8 子どもの問題状況の見立てと保育者の関わり 講師 家近 早苗
- 9 大量の粘土で遊ぼう 講師 大成 哲雄・北沢 昌代
- 10 身近な材料を使った人形あそび
講師 幸田 真希・掃守 純一郎・金城 久美子
- 11 音あそびから育つ“幼児の心” 講師 柳澤 邦子・森岡 紘子
- 12 親子で遊ぼう 講師 天野 勤・神谷 明宏・松村 裕子
- 13 子どもへの食育
～乳幼児期の特性から食育を考える～ 講師 小野 友紀
- 14 わかりやすい子どもの保健
～成長、発達、感染、アレルギー～ 講師 宮本 茂樹・宮川 三平

【資料請求・お問い合わせ】

〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169
聖徳大学生涯学習社会貢献センター1階
聖徳大学生涯学習課 Tel. 047-365-3601(直通) URL <http://www.seitoku.jp/soa/>

学校説明会関係行事のご案内

※詳細につきましては、各校にお問い合わせください。

- 聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ● お問い合わせ：0120-66-5531(直通)
- オープンキャンパス ▶6月22日(日) ▶7月20日(日) ▶8月3日(日) ▶8月23日(土)
★学食無料体験あり 10:30～15:00 10:30～15:00 10:30～15:00 10:30～15:00 聖徳大学 松戸キャンパス
- 出張オープンキャンパス ※全て12:00～15:00 予約不要 入退場自由
- ▶6月28日(土) 札幌：札幌グランドホテル ▶7月13日(日) 山形：山交ビル
- ▶6月29日(日) 那覇：ホテルロイヤルオリオン ▶7月21日(月・祝) 新潟：ホテルオークラ新潟
- ▶7月5日(土) 青森：アスパム ▶7月29日(火) 沼津：ホテル沼津キャッスル
- ▶7月6日(日) 盛岡：マリオス ▶7月31日(木) 郡山：ホテルプリシード郡山
- ▶7月12日(土) 秋田：秋田アトリオン ▶8月1日(金) 仙台：ホテルメトロポリタン仙台

- 通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ● お問い合わせ：047-365-1200(直通)
- 出張オープンキャンパス 予約不要 入退場自由 ※通学課程と合同開催(日程は上記を参照ください)
- 大学(松戸キャンパス)説明会 学外実施説明会(個別相談) 入退場自由
- ▶6月29日(日) 13:00～15:30 ▶6月8日(日) ・AP東京八重洲通り[11FO室] 13:30～16:00
・TKP大宮ビジネスセンター
[4Fカンファレンスルーム2] 13:30～16:00
- ▶7月13日(日) 11:00～13:30 ▶7月22日(月・祝) 横浜駅西口カンファレンスセンター
[地下2Fカンファレンスルーム1] 13:30～16:00
- ▶8月24日(日) 13:00～15:30 ▶6月22日(日) ・イースつくば[2FイースホールB] 11:30～14:00
- ▶9月21日(日) 13:00～15:30

- 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ● お問い合わせ：03-5476-8811(代)
- 夜のオープンキャンパス ▶6月24日(火) 17:30～19:30
- AO入試必勝講座 ▶6月21日(土) ▶6月28日(土) ▶7月23日(水) ▶8月9日(土)
13:00～15:00 10:00～12:00 10:00～12:00 14:00～16:00

- 聖徳大学附属女子中学校・高等学校 ● お問い合わせ：0800-800-8442(入試広報室直通)
- オープンスクール ▶7月26日(土) 9:30～ ▶8月23日(土) 9:30～
- 学校説明会 ▶6月13日(金) 18:00～19:00 ▶6月28日(土) 9:30～
中学校イブニング説明会 中学校説明会(兼授業見学会)
- 音楽科 夏期講習会 ▶7月25日(金)～7月27日(日) 各日9:00～

- 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ● お問い合わせ：0297-83-8111(代)
- 中学オープンスクール 要予約 [授業見学会] ▶6月21日(土) [体験学習] ▶7月21日(月・祝)・8月3日(日)
- 高校オープンスクール 要予約 [授業見学会] ▶6月21日(土) [体験学習] ▶8月2日(土)・8月24日(日)
- 中学校音楽コース・高等学校音楽科 音楽講習会 要予約 ▶8月30日(土)

- 聖徳大学附属小学校(共学) ● お問い合わせ：047-392-3111(代)
- 学校説明会 要予約 ▶6月22日(日) 9:00～
- わくわくオープンスクール(入試説明あり) 要予約
9:00～12:00
①7月20日(日) ②8月24日(日)

特別展覧会 聖徳大学看護学部開設記念 聖徳大学所蔵 藤田 嗣治展

会期/ 好評開催中 ～平成26年8月2日(土)
時間/ 9:00～17:00 (休館：毎日曜・祝日と学事日程による休業日)
会場/ 聖徳大学1号館8階 聖徳博物館
会場への/ JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・
案内 新京成線とも松戸駅下車、東口より徒歩5分
お問い合わせ/ 聖徳大学川並弘昭記念図書館
Tel: 047-365-1111(大代)
<http://www.seitoku.jp/lib/>
※お車でのご来館はご遠慮ください。



初公開 婦人と子供 1950年 油彩 44.2×36.3cm

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート かすがの森 長野県佐久市春日2258-1

一般9,400円～のところ (1泊2食付)
学生・教職員 5,800円～
卒業生・家族・同伴者 8,600円～
ご予約・お問い合わせは現地フロント係が承ります。お気軽にお電話ください!
TEL. 0267-52-2111
詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.kasuganomori.com>



貸切風呂のご紹介 当館の貸切風呂は源泉かけ流しの自慢のお風呂です。最大6名まで入れるお風呂で、小さいお子様がいても安心です。お客様の温泉デビューにご利用されてはいかがでしょうか。またご夫婦やカップルで旅の思い出や2人だけのプライベートな空間をお楽しみ下さい。
9/30までにご予約頂きましたお客様に貸切風呂を1時間無料でご利用いただけます。(聖徳フラッシュを見たとお申し出ください)尚、利用時間はチェックイン時、先着順でご予約をお願いします。

森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデンヴィラ

期間限定オープン7/10～9/30のご宿泊まで インターネット宿泊予約受付中!!



世界遺産の富士山観光に最適なロケーションです。富士山・富士五湖へ観光の際にはぜひ、山中湖ガーデンヴィラへご宿泊ください! 今年も多くの皆さまのお越しをお待ちしております。

学園料金 1泊2食 大人6,750円～
(10名以上グループプランは6,250円～)

●詳細はホームページでご確認ください。

[山中湖ガーデンヴィラ](http://www.yamanakako-garden.com)

ご予約はインターネットで!! <http://www.yamanakako-garden.com>

山梨県南都留郡山中湖村平野506 Tel. 0555-62-3111

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネット) <https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

インターネットを利用して皆さまの聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。

(アンケートURL) <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第72号
発行人/川並弘純 編集/総務課



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

14.6.1 re(18.4)